2026年度

グローバル入学試験要項

【帰国生徒】・【外国人留学生】・【外国にルーツを持つ生徒】

試験日：2025年11月22日（土）

目次

出願から入学手続きまでの流れ		1
趣旨／出願期間・試験日・合格発表日・入学手続期間		2
【帰国生徒】	募集人員	2
	試験科目・時間・配点	3
	出願資格	3〜4
	出願書類	5
	入学後の特別措置	6
【外国人留学生】 【外国にルーツを持つ生徒】	募集人員／試験科目・時間・配点	7
	出願資格	8〜9
	出願書類	10〜11
	入学手続後について	12
	入学後の特別措置	12〜13
各種共通事項	入学検定料／受験者の宿泊／過去の入試問題	Ⅰ
	受験当日の注意	Ⅰ〜Ⅲ
	合格発表／入学手続き	Ⅳ
	入学前の学習指導について／女子学生寮敬和館／マンション・アパートの紹介／国の教育ローン	Ⅴ
	参照：インターネット出願の流れ	Ⅵ〜Ⅶ
試験会場案内図		Ⅷ
獨協大学の教育目的とアドミッション・ポリシー		Ⅸ
入学試験当日の公共交通機関の遅延について／入学試験実施における不測事態対応について		Ⅸ

※病気・負傷などによる身体の障がい、その他心身の機能の障がいがあり、受験および就学上特別な配慮を必要とする場合には、10月24日（金）までに、入試課に必ずご相談ください。なお、状況によっては希望する措置が行えない場合もありますので、ご了承ください。

・獨協大学入試課　TEL：048-946-1900（直通）

獨協大学
DOKKYO UNIVERSITY

出願から入学手続きまでの流れ

入試要項で確認
出願から入学手続きまでの流れを確認してください。

↓

インターネット出願登録
「インターネット出願の流れ(P.Ⅵ～Ⅶ)」を参照し、間違いのないよう入力してください。

↓

入学検定料支払
クレジットカード、コンビニ払いなどでお支払いください。
※支払い完了後、宛名ラベルが印刷できます。

↓

出願書類準備
調査書・志願票の印刷など、出願に必要な書類を揃えてください。

↓

出願書類提出
出願書類および登録内容に間違いがないか確認し、“マイページ”の 出願確認 より宛名ラベルを印刷・貼付の上、郵送受付期間に**簡易書留・速達**で郵送してください。

↓

受験票印刷
“マイページ”の 受験票印刷 より印刷し、受験票に記載された内容を確認してください。(2025年11月18日以降印刷可能)

↓

受験
本学キャンパスでの受験となります。印刷した受験票を必ず持参してください。

↓

合格発表
“マイページ”の 合否照会 から合否の確認をしてください。
合格通知は郵送しません。合否照会 から印刷できます(2026年3月31日迄)。

↓

入学手続き
“マイページ”の 入学手続き より手順を確認の上、所定期間内に入学時納付金を納入してください。併せて、必要事項の登録、必要書類の印刷・記入を行い郵送してください。詳細は入学手続要項(“マイページ”からダウンロード)でご確認ください。

↓

一括手続 ---------- 入学時納付金を一括で支払う場合

分割手続 ------ 入学時納付金のうち入学金を入学手続期間に支払い、入学時納付金の残金を分割手続期間に支払う場合

↓

入学手続き完了
入学式の案内等のお知らせは、3月上旬から 獨協大学入試情報サイト にて、順次公開します。学籍番号や入学式当日に持参する書類などは、3月下旬に“マイページ”で通知する予定です。

個人情報の取り扱いについて

・出願および入学手続きのためにお知らせいただいた住所・氏名・その他の個人情報は、入学試験実施(出願処理・試験実施)、合格発表、入学手続き、統計、分析およびこれらに付随する事項を行うために利用します。これらの業務の一部を獨協大学から当該業務の委託を受けた業者(以下、「委託業者」といいます)において行う場合があります。業務委託にあたっては、個人情報の安全管理が図られるよう、委託業者に対する必要かつ適正な管理を行っています。

・お知らせいただいた個人情報は、上記の目的のみに利用し、本学ならびに委託業者がその業務を越えて利用することはありません。

趣　　旨

グローバル入学試験（【帰国生徒】・【外国人留学生】・【外国にルーツを持つ生徒】）は多様な経験を有するグローバルな人材を受け入れることによって、学内の多様性を高めるための入試制度です。本学では以下の３つのグローバル入学試験制度を設けています。

・グローバル入学試験【帰国生徒】とは、外国の教育機関で長期間学習した日本国籍を有する者又は日本の永住権を持つ者等で、本学への入学を希望する者のための入学試験制度です。
・グローバル入学試験【外国人留学生】とは、外国の制度の下で運営される教育機関で学習した外国籍の者で、本学への入学を希望する者のための入学試験制度です。
・グローバル入学試験【外国にルーツを持つ生徒】とは、日本の教育制度の下で運営される教育機関で学習した外国にルーツを持つ者で、本学への入学を希望する者のための入学試験制度です。

出願期間・試験日・合格発表日・入学手続期間

出願期間 ネット出願登録・入金・書類郵送受付（消印有効）	試験日	合格発表日	入学手続期間	分割手続期間
10月1日（水）10時～10月7日（火） 登録締切：出願期間最終日の17時 入金締切：出願期間最終日の18時 “マイページ”は、9月24日（水）10時から登録開始	11月22日（土）	12月4日（木） 9時* *“マイページ”合否照会での発表開始時間	12月4日（木） ～ 12月15日（月） （郵送・消印有効）	2026年 1月13日（火） ～ 1月16日（金）

グローバル入試【帰国生徒】

募 集 人 員

学　部	学　科	募集人員
外国語	ドイツ語	若干名
	英　語	若干名
	フランス語	若干名
	交流文化	若干名
国際教養	言語文化	若干名
経　済	経　済	若干名
	経　営	若干名
	国際環境経済	若干名
法	法　律	若干名
	国際関係法	若干名
	総合政策	若干名

試験科目・時間・配点

学部	学科	試験時間					*2 小論文使用言語
		9:05	9:10～9:30	9:30～10:30	10:45～11:00	11:00～*1	
外国語	ドイツ語	集合	試験 ガイダンス	小論文*2 （100点）	面接 ガイダンス	面接 （日本語） （60点）	日本語による出題（課題）に対して、日本語で記述
	英語					面接 （英語と日本語） （60点）	英語による出題（課題）に対して、日本語で記述
	フランス語					面接 （日本語） （60点）	日本語による出題（課題）に対して、日本語で記述
	交流文化					面接 （英語と日本語） （60点）	英語による出題（課題）に対して、日本語で記述
国際教養	言語文化					面接 （日本語） （60点）	日本語による出題（課題）に対して、日本語で記述
経済	経済 経営 国際環境経済					面接 （日本語） （60点）	日本語による出題（課題）に対して、英語で記述
法	法律 国際関係法 総合政策					面接 （日本語） （段階評価）	日本語による出題（課題）に対して、日本語で記述

＊1　休憩時間：［12：00～12：45］

出願資格

＊出願資格について不明な点がある場合は、資格審査が必要となる場合があるため、出願開始2週間前までに入試課に問い合わせること。（TEL：048-946-1900）

以下の（1）および（2）を満たすこと。

（1）以下の①および②の条件を満たす者

①次のAからCに掲げる条件をすべて具備すること。

A. 日本国籍を有する者又は「出入国管理及び難民認定法別表第二」に掲げる者であること。

B. 日本国外に所在する日本の中学校、高等学校又は中等教育学校※に相当する学校に2年間以上継続して在籍した者、又は2026年3月31日までに2年間以上継続して在籍する見込みの者。

C. 前項Bの学校の教育課程が、日本の法律で定められた教育課程とは異なる学校であること。
※中等教育学校とは、学校教育における12年以上の課程において、7年目以降の課程を指す。

②次のAからLに掲げるいずれかの条件を満たすようになって2年以内の者又は2026年3月31日までに該当する見込みの者。

A. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者

B. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者

C. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。

D. 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。

E. 外国において、文部科学大臣が指定した11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者

F. 我が国において、外国の高等学校相当として文部科学大臣が指定した外国人学校（我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧）を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課を修了する必要がある。）

G. 高等学校と同等と文部科学大臣により認定された在外教育施設の課程を修了した者

H. 文部科学大臣により指定された専修学校の高等課程を修了した者

I. 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE Aレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者

J. 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。なお、国際的な評価団体に認定されているかどうかは、在学（卒業）している教育施設に確認してください。

K. 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）

L. 本学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者
※個別の入学資格審査を申請する場合、もしくは出願資格を満たしているか不明な場合は、出願開始日の2週間前までに本学に問い合わせてください。

(2)言語の学習歴および能力に関する学科別の出願資格

受験する学科により、P.3（1）の出願資格に加えてさらに次の表に掲げる条件を満たすことを要する。

学科	言語の学習歴および能力に関する学科別出願資格
ドイツ語	出願資格基準別表のうち、いずれか一つを満たしていること。
英語	入学以前に、英語を主たる外国語として6年程度学習し、かつ、出願資格基準別表のうち、いずれか一つを満たしていること。
フランス語	出願資格基準別表のうち、いずれか一つを満たしていること。
交流文化	入学以前に、英語を主たる外国語として6年程度学習し、かつ、出願資格基準別表のうち、いずれか一つを満たしていること。
言語文化	入学以前に、英語又はスペイン語、中国語、韓国語（朝鮮語）を主たる外国語として2年以上学習し、かつ、出願資格基準別表のうち、いずれか一つを満たしていること。もし、スペイン語、中国語又は韓国語（朝鮮語）を初歩から学習する場合には、英語の能力が日本の高等学校卒業レベル以上であること。
経済 経営 国際環境経済	入学以前に、英語を主たる外国語として6年程度の学習をしていること。

※ドイツ語、英語、フランス語、スペイン語、中国語、もしくは韓国語（朝鮮語）圏で長期間学習してきた者は、その言語を学ぶのではなく、その言語をいかして他の学問分野を学ぶことを目的として、志望学部・学科を選択するようにしてください。

■出願資格基準別表：帰国生徒

学科	英語							
	実用英語技能検定（※1）	TEAP (R+L,W,S)（※2）	TEAP CBT（※2）	TOEFL iBT®（※3）	GTEC 4技能版（Advanced又はCBTに限る）（※4）	TOEIC® L&R+ TOEIC® S&W（※5）	IELTS™（※6）	ケンブリッジ英語検定（Englishスケール・スコア）
ドイツ語	CSE1980	220点	325点	42点	930点	790点	4.0	140
英語	CSE2150	270点	505点	58点	1055点	950点	4.5	150
フランス語	CSE1980	220点	325点	42点	930点	790点	4.0	140
交流文化	CSE2150	270点	505点	58点	1055点	950点	4.5	150
言語文化	CSE2050	243点	408点	48点	984点	856点	4.0	138

学科	ドイツ語					フランス語		
	ドイツ語技能検定試験	Goethe-Zertifikat	TestDaF	ÖSD（オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験）	獨協大学全国高校生ドイツ語スピーチコンテスト	実用フランス語技能検定試験	DELF（フランス国民教育省フランス語資格試験）	TCF（フランス語学力テスト）
ドイツ語	3級	A2	TDN3以上合格	A2	本選出場	—	—	—
フランス語	—	—	—	—	—	3級	A2	250点

資格は、2023年4月以降に取得したものを有効とします。但し、獨協大学全国高校生ドイツ語スピーチコンテストについては、3年以内とします。

※1 実用英語技能検定は、従来型、S-CBT、S-Interviewを出願資格の対象とします。

※2 TEAP(R+L,W,S)、TEAP CBTは、同一試験日のスコアの合計点に限ります。

※3 TOEFL iBT®のスコアは、Test Date スコア又はMyBest®スコアを出願資格の対象とします。TOEFL ITP®テストは出願資格の対象外です。

※4「OFFICIAL SCORE」の成績のみを有効とします。

※5 正式名称TOEIC® Listening & Reading Testと、TOEIC® Speaking & Writing Testsの合計点。国内で実施された公開テストの公式スコアのみ有効(IPテストは出願資格の対象外)です。

※6 Academic Moduleのみ有効です。

出　願　書　類

＊ 提出された出願書類は、原則、返却しません（卒業証明書（卒業証書）、成績証明書（成績表）の原本を除く）。
＊ 本学所定様式は、インターネット出願サイトの「ガイダンスページ（P.VI 1 STEP2参照）」より印刷してください。

（1）**志願票**
インターネット出願サイトで必要事項を入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。

（2）**学習履歴票**（本学所定様式／ガイダンスページより印刷の上、自筆で記入）

（3）**住民票**（外国籍の者のみ／必要記載事項：国籍・在留資格・在留期間／在留期間が入学手続最終日（2025年12月15日）以降のもの）1通

（4）**大学入学資格を証明する書類**

出願資格P.3(1)②	証明書類
A・B・C	**・高等学校卒業（見込）証明書又は卒業証書（Diploma）の写し** 日本の中学校に該当する課程を含む滞在期間の場合は、その学校の在籍証明書（写し）又は、在籍期間を証明する書類をあわせて提出してください。 **・高等学校に在籍していた全期間の成績証明書又は成績表の原本** パソコンから出力した場合は、原本証明を併せて提出してください。 日本の高等学校（中等教育学校）に在籍した者は、調査書（学校長が証明し、厳封したもの）を併せて提出してください。 ＊文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者は、大学入学のための準備教育課程修了（見込）証明書および成績証明書を併せて提出してください。
D	**・当該認定の合格証明書又はそれに相当する書類** **・当該認定の成績証明書** ＊文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者は、大学入学のための準備教育課程修了（見込）証明書および成績証明書を併せて提出してください。
E	**・当該課程の修了（見込）証明書** **・当該課程に在籍していた全期間の成績証明書又は成績表の原本**
F・G	**・当該課程の修了（見込）証明書** **・当該課程に在籍していた全期間の成績証明書又は成績表の原本** ＊文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者は、大学入学のための準備教育課程修了（見込）証明書および成績証明書を併せて提出してください。
I	**・資格証書の写し**
J	**・当該課程の修了（見込）証明書** **・当該課程に在籍していた全期間の成績証明書又は成績表の原本** **・当該教育施設が認定を受けた証明書（原本）**
H・K・L	・本学より指示のあった書類一式

（5）**在籍した外国の高等学校の概要を示す書類**（複数校在籍した場合は、全ての学校のもの）
その国において大学入学資格を得ることができる教育課程であることが明記された英語又は日本語のパンフレットなど。日本語又は英語以外の言語の場合は、必要部分の和訳又は英訳を併せて提出すること。

（6）**出願基準に該当する各種試験等の合格証明書又は成績証明書**
（外国語学部・国際教養学部志願者のみ）
コピー可。但し、パソコンで確認した成績をプリントアウトしたものは証明書として認めません（TOEICのデジタル公式認定証を除く）。
注）「実用英語技能検定」による出願者は、「合格証明書」「英検CSEスコア証明書」「個人成績表」のいずれかのコピーを提出してください。
注）再発行等の理由で出願書類に同封できない場合は、「各種検定証明書 遅延願（本学所定様式／ガイダンスページより印刷）」と成績がわかるもの（成績が表示されているスクリーンショットを印刷したもの等）を他の出願書類と併せて提出し、証明書が届き次第、速やかに郵送してください。
注）「全国高校生ドイツ語スピーチコンテスト」による出願者は、「獨協大学入学試験出願資格取得証明書」の原本を提出してください。

入学後の特別措置

特別カリキュラムの実施

この試験を受けて入学する者は、各国の異なる教育制度で学習してきたことから、本学では以下のような特別カリキュラムが適用されます。なお、今後変更となる場合もあるため、入学後に教務課で改めて確認してください。

1．日本事情に関する科目

帰国学生は、日本事情に関する科目（日本の歴史・文化に関する科目）を履修します。

2．外国語科目

帰国学生は、外国語科目を以下の通り履修します。但し、第二外国語はその一部又は全部に替えて日本語を履修します。

学部	学　科	第一外国語*1	第二外国語又は日本語*1
外国語	ドイツ語	ドイツ語	英語
	英　　語	英語	ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・韓国語から1か国語*2
	フランス語	フランス語	英語
	交流文化	英語	ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・韓国語から1か国語*2
国際教養	言語文化	第一・第二外国語の区別をせず、2言語を履修する。 英語・スペイン語・中国語・韓国語（母語に準ずると考えられる言語は選択できない） いずれか1言語の一部を日本語にかえて履修することができる。	
経済	経　　済 経　　営 国際環境経済	英語	指定なし（但し、日本語の能力によっては、日本語を履修させることがある）
法	法　　律	英語・ドイツ語・フランス語から1か国語を選択	・第一外国語が英語の場合は、ドイツ語・フランス語・スペイン語・ロシア語・中国語・韓国語から1か国語 ・第一外国語がドイツ語又はフランス語の場合は、英語
	国際関係法 総合政策	英語（但し、英語力に特に優れた者は英語に替えてドイツ語・フランス語のうち1か国語をもって履修させることがある。）	・第一外国語が英語の場合は、ドイツ語・フランス語・スペイン語・ロシア語・中国語・韓国語から1か国語 ・第一外国語がドイツ語又はフランス語の場合は、英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ロシア語・中国語・韓国語から1か国語（但し、第一外国語と重複しないものとする。）

＊1　英語科目のクラスは、入学時に行われるTOEIC® Listening＆Reading IP Testのスコアに基づいて指定されます。
＊2　選択言語は初級から学ぶため、ある程度の学習経験を持つ言語あるいは母語に準ずると考えられる言語は選択できません。

学生生活の注意

以上のように帰国生徒は、一般学生よりも特別に努力をしないと学習が困難です。したがって、アルバイトなどで長時間働きながら本学で学ぶことは極めて困難なので注意してください。

グローバル入試【外国人留学生】・【外国にルーツを持つ生徒】

募集人員

学部	学科	募集人員
外国語	ドイツ語	若干名
	英語	若干名
	フランス語	若干名
	交流文化	若干名
国際教養	言語文化	若干名
経済	経済	若干名
	経営	若干名
	国際環境経済	若干名
法	法律	若干名
	国際関係法	若干名
	総合政策	若干名

試験科目・時間・配点

学部	学科	対象者	試験時間				
			9:05	9:10～9:30	9:30～10:30	10:45～11:00	11:00～[*1]
外国語	ドイツ語	【外国人留学生】【外国にルーツを持つ生徒】	集合	試験 ガイダンス	小論文[*2] （100点）	面接 ガイダンス	面接 （日本語） （60点）
	英語	【外国人留学生】【外国にルーツを持つ生徒】					面接 （英語と日本語） （60点）
	フランス語	【外国人留学生】【外国にルーツを持つ生徒】					面接 （日本語） （60点）
	交流文化	【外国人留学生】【外国にルーツを持つ生徒】					面接 （英語と日本語） （60点）
国際教養	言語文化	【外国人留学生】【外国にルーツを持つ生徒】					面接 （日本語と英語） （60点）
経済	経済 経営 国際環境経済	【外国人留学生】のみ					面接 （日本語） （60点）
法	法律 国際関係法 総合政策	【外国人留学生】のみ					面接 （日本語） （段階評価）

＊1　休憩時間：［12：00～12：45］

＊2　小論文の出題言語・解答言語は下記の通り

【外国人留学生】

ドイツ語学科：日本語による出題(課題)に対して、日本語で記述
英語学科：英語による出題(課題)に対して、日本語で記述
フランス語学科：日本語による出題(課題)に対して、日本語で記述
交流文化学科：英語による出題(課題)に対して、日本語で記述
言語文化学科：日本語による出題(課題)に対して、日本語で記述
経済学部：日本語による出題(課題)に対して、日本語で記述
法学部：日本語による出題(課題)に対して、日本語で記述

【外国にルーツを持つ生徒】

ドイツ語学科：日本語による出題(課題)に対して、日本語で記述
英語学科：英語による出題(課題)に対して、英語又は日本語で記述
フランス語学科：日本語による出題(課題)に対して、英語・フランス語・日本語のいずれかで記述
交流文化学科：英語による出題(課題)に対して、英語又は日本語で記述
言語文化学科：日本語による出題(課題)に対して、英語・スペイン語・中国語・韓国語・日本語のいずれかで記述

出　願　資　格

【外国人留学生】　全学部実施

以下の(1)～(3)の条件をすべて満たし、かつ「出願資格基準別表A」に記載された各学科（記載のない学科は指定の基準なし）が指定するいずれかの基準を満たしていること。

（1）次の①～⑤のいずれかに該当する者

①外国籍を有し、外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）

※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。

②外国籍を有し、外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）

※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。

③外国籍を有し、外国において、文部科学大臣により指定された11年以上の課程を修了した等の要件を満たす高等学校に対応する課程を修了した者

④外国籍を有し、外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE Aレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者

⑤外国籍を有し、本学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者

（2）独立行政法人「日本学生支援機構」が実施した「日本留学試験」（2024年11月又は2025年6月実施分）を受験し、日本語（記述を除く400点満点）で250点以上取得していること。又は、「日本語能力試験」N2レベル以上（2023年10月以降に受験したものに限る）を取得していること。

（3）英語学科又は交流文化学科を志願する者は、入学以前に英語を主たる外国語として6年程度学習していること。

■出願資格基準別表A：【外国人留学生】

学　科	英語				
	実用英語技能検定（※1）	TOEFL iBT®（※2）	TOEIC® L&R+ TOEIC® S&W（※3）	IELTS™（※4）	ケンブリッジ英語検定（Englishスケール・スコア）
ドイツ語	CSE1980	42点	790点	4.0	140
英語	CSE2150	58点	950点	4.5	150
フランス語	CSE1980	42点	790点	4.0	140
交流文化	CSE2150	58点	950点	4.5	150
言語文化	CSE2000	47点	800点	4.0	136
国際環境経済	CSE2000	57点	790点	4.5	147

学　科	ドイツ語				フランス語		
	ドイツ語技能検定試験	Goethe-Zertifikat	TestDaF	ÖSD（オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験）	実用フランス語技能検定試験	DELF（フランス国民教育省フランス語資格試験）	TCF（フランス語学力テスト）
ドイツ語	3級	A2	TDN3以上合格	A2	—	—	—
フランス語	—	—	—	—	3級	A2	250点

出願資格基準別表Aの資格は、2023年4月以降に取得したものを有効とします。

※1 実用英語技能検定は、従来型、S-CBT、S-Interviewを出願資格の対象とします。

※2 TOEFL iBT®のスコアは、Test Date スコア又はMyBest®スコアを出願資格の対象とします。TOEFL ITP®テストは出願資格の対象外です。

※3 正式名称TOEIC® Listening & Reading Testと、TOEIC® Speaking & Writing Testsの合計点。国内で実施された公開テストの公式スコアのみ有効（IPテストは出願資格の対象外）です。

※4 Academic Moduleのみ有効です。

【外国にルーツを持つ生徒】　外国語学部・国際教養学部のみ実施

以下の(1)～(3)のすべてを満たし、かつ「出願資格基準別表B」に記載された各学科が指定するいずれかの基準を満たしていること。

（1）外国籍を有する者、又は日本国籍を取得して6年以内の者

（2）日本の教育機関での在籍期間が9年以内の者で、次の①～⑤のいずれかに該当する者
①日本の高等学校又は中等教育学校を卒業もしくは卒業見込の者
②日本の特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了もしくは修了見込の者
③我が国において、外国の高等学校相当として文部科学大臣により指定した外国人学校（我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧）を修了した者
（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程を修了する必要がある。）
④高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者
（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
⑤本学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者

（3）独立行政法人「日本学生支援機構」が実施した「日本留学試験」（2024年11月又は2025年6月実施分）を受験し、日本語（記述を除く400点満点）で250点以上取得していること。又は、「日本語能力試験」N2レベル以上（2023年10月以降に受験したものに限る）を取得していること。

■出願資格基準別表B：【外国にルーツを持つ生徒】

学　科	英語									
	実用英語技能検定（※1）	TEAP (R+L,W,S)（※2）	TEAP CBT（※2）	TOEFL iBT®（※3）	GTEC 4技能版（Advanced又はCBTに限る）（※4）	TOEIC® L&R+ TOEIC® S&W（※5）	IELTS™（※6）	ケンブリッジ英語検定（English スケール・スコア）	獨協大学全国高校生英語プレゼンテーションコンテスト	獨協大学全国高校生英語ストーリーテリングコンテスト
ドイツ語	CSE1980	220点	325点	42点	930点	790点	4.0	140	本選出場	本選出場
英　語	CSE2250	300点	595点	70点	1180点	1048点	5.0	159	本選出場	本選出場
フランス語	CSE1980	220点	325点	42点	930点	790点	4.0	140	本選出場	本選出場
交流文化	CSE2250	300点	595点	70点	1180点	1048点	5.0	159	本選出場	本選出場
言語文化	CSE2200	280点	550点	64点	1080点	1030点	4.5	151	本選出場	本選出場

学　科	スペイン語			中国語		韓国語	
	スペイン語技能検定試験	DELE（スペイン語認定証）	SIELE Global（※7）	中国語検定試験	HSK（漢語水平考試）	ハングル能力検定試験	韓国語能力試験
言語文化	4級	A2	A2	2級	5級以上で300点満点の6割（180点）以上取得	3級	3級

出願資格基準別表Bの資格は、2023年4月以降に取得したものを有効とします。但し、獨協大学全国高校生英語プレゼンテーションコンテスト、獨協大学全国高校生英語ストーリーテリングコンテスト本選出場者については、3年以内とします。

※1 実用英語技能検定は、従来型、S-CBT、S-Interviewを出願資格の対象とします。

※2 TEAP(R+L,W,S)、TEAP CBTは、同一試験日のスコアの合計点に限ります。

※3 TOEFL iBT®のスコアは、Test Date スコア又はMyBest®スコアを出願資格の対象とします。TOEFL ITP®テストは出願資格の対象外です。

※4「OFFICIAL SCORE」の成績のみを有効とします。

※5 正式名称TOEIC® Listening & Reading Testと、TOEIC® Speaking & Writing Testsの合計点。国内で実施された公開テストの公式スコアのみ有効（IPテストは出願資格の対象外）です。

※6 Academic Moduleのみ有効です。

※7 SIELEはSIELE Globalのみ有効です。

出　願　書　類

＊ 提出された出願書類は、原則、返却しません（卒業証明書（卒業証書）、成績証明書（成績表）の原本を除く）。
＊ 本学所定様式は、インターネット出願サイトの「ガイダンスページ（P.VI 1 STEP2参照）」より印刷してください。

【外国人留学生】

（1）**志願票**
インターネット出願サイトで必要事項を入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。
氏名は、住民票又はパスポートに記載のとおり入力してください。また、英字名の場合、英字で入力してください。

（2）**学習履歴票**（本学所定様式／ガイダンスページより印刷の上、自筆で記入）

（3）**推薦状**（本学所定様式／ガイダンスページより印刷の上、自筆で記入、又は、Wordファイルをダウンロードのうえ、入力・印刷して作成）

（4）**日本語能力証明書**（本学所定様式／ガイダンスページより印刷の上、自筆で記入、又は、Wordファイルをダウンロードのうえ、入力・印刷して作成）

（5）**日本留学試験の受験票又は成績確認書、もしくは日本語能力試験の「日本語能力認定結果及び成績に関する証明書」**（コピー可）

（6）**住民票（国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの）1通**
住民票は、在留期間が入学手続最終日（2025年12月15日）以降まであるものを提出してください。在留期間が不足する場合は、事前に在留期間の更新申請を各自で行ってください。
更新手続中の場合は、現時点の住民票を提出した上で、更新手続中の旨を「（2）学習履歴票」に記載してください。
更新手続完了次第、速やかに更新後の“在留カード”の写しを提出してください。
＊海外在住等の理由で、住民票を取得していない場合はパスポートのコピーを提出すること（複数冊所持している場合は全て）。

（7）**出願基準に該当する各種試験等の合格証明書又は成績証明書**
コピー可。但し、パソコンで確認した成績をプリントアウトしたものは証明書として認めません（TOEICのデジタル公式認定証を除く）。
注）「実用英語技能検定」による出願者は、「合格証明書」「英検CSEスコア証明書」「個人成績表」のいずれかのコピーを提出してください。
注）再発行等の理由で出願書類に同封できない場合は、「各種検定証明書 遅延願（本学所定様式／ガイダンスページより印刷）」と成績がわかるもの（成績が表示されているスクリーンショットを印刷したもの等）を他の出願書類と併せて提出し、証明書が届き次第、速やかに郵送してください。

（8）**大学入学資格を証明する書類**

出願資格P.8（1）	証明書類※
①	・高等学校卒業証明書又は卒業証書（Diploma）の写し ・高等学校に在籍していた全期間の成績証明書又は成績表の原本 ＊文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者は、大学入学のための準備教育課程修了（見込）証明書および成績証明書を併せて提出してください。
②	・当該認定の合格証明書又はそれに相当する書類 ・当該認定の成績証明書
③	・当該課程の修了（見込）証明書 ・当該課程に在籍していた全期間の成績証明書又は成績表の原本 ＊文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者は、大学入学のための準備教育課程修了（見込）証明書および成績証明書を併せて提出してください。
④	・資格証書の写し
⑤	・本学より指示のあった書類一式

※証明書類に関する注意事項
・卒業証明書（卒業証書）・成績証明書（成績表）においては、その国の言語で書かれた原本（オリジナル）と、和訳又は英訳を提出してください（公証書は不可）。
・在日大使館の発行する「学歴証明」は出願書類として認めません。
・卒業証明書（卒業証書）・成績証明書（成績表）以外の提出書類は、原則として「日本語」又は「英語」のものとします。その他の言語の場合は、和訳又は英訳を添付してください。

証明書原本の返却を希望する場合は、「（2）学習履歴票」の記載欄に記入するとともに、返送先を記載した返信用封筒（レターパックライト）を2つ折りにして出願書類とともに提出してください。原本は本学でコピーした後、返却いたします。

（9）**経費支弁書（在留資格「留学」の者のみ）**（本学所定様式／ガイダンスページより印刷の上、自筆で記入）

【外国にルーツを持つ生徒】

（1）**志願票**
インターネット出願サイトで必要事項を入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。
氏名は、「（7）大学入学資格を証明する書類」に記載のとおり入力してください。また、英字名の場合、英字で入力してください。

（2）**学習履歴票**（本学所定様式／ガイダンスページより印刷の上、自筆で記入）

（3）**日本留学試験の受験票又は成績確認書、もしくは日本語能力試験の「日本語能力認定結果及び成績に関する証明書」**（コピー可）

（4）**国籍に関わる書類**

【外国籍の者】　住民票（国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの）1通
住民票は、在留期間が入学手続最終日（2025年12月15日）以降まであるものを提出してください。在留期間が不足する場合は、事前に在留期間の更新申請を各自で行ってください。
更新手続中の場合は、現時点の住民票を提出した上で、更新手続中の旨を「（2）学習履歴票」に記載してください。
更新手続完了次第、速やかに更新後の“在留カード”の写しを提出してください。
＊海外在住等の理由で、住民票を取得していない場合はパスポートのコピーを提出（複数冊所持している場合は全て）。

【日本国籍を取得して6年以内の者】　戸籍謄本もしくは戸籍抄本
戸籍謄本もしくは戸籍抄本は、日本国籍を取得して6年以内であることが記載されているものを提出してください。

（5）**日本の教育機関での在籍期間が9年以内であることを証明する書類**
出入国在留管理庁から開示される「外国人出入国記録の写し」を提出してください（生年月日以降から請求時までの開示内容）。

（6）**出願基準に該当する各種試験等の合格証明書又は成績証明書**
コピー可。但し、パソコンで確認した成績をプリントアウトしたものは証明書として認めません（TOEICのデジタル公式認定証を除く）。
注）「実用英語技能検定」による出願者は、「合格証明書」「英検CSEスコア証明書」「個人成績表」のいずれかのコピーを提出してください。
注）再発行等の理由で出願書類に同封できない場合は、「各種検定証明書　遅延願（本学所定様式／ガイダンスページより印刷）」と成績がわかるもの（成績が表示されているスクリーンショットを印刷したもの等）を他の出願書類と併せて提出し、証明書が届き次第、速やかに郵送してください。
注）「全国高校生英語プレゼンテーションコンテスト」、「全国高校生英語ストーリーテリングコンテスト」による出願者は、「獨協大学入学試験出願資格取得証明書」の原本を提出してください。

（7）**大学入学資格を証明する書類**

出願資格P.9（2）	証明書類*
①・②	出身学校長が発行する「調査書」（厳封）　1通
③	・高等学校卒業証明書又は卒業（見込）証書（Diploma）の写し ・高等学校の在籍全期間の成績証明書又は成績表の原本 ・高等学校の概要を示す資料
④	合格成績証明書 合格見込み者は「合格見込成績証明書」（2025年8月1日以降に発行されたもの）を提出し、入学前に合格証明書を獨協大学入試課まで提出してください。
⑤	・本学より指示のあった書類一式

＊ 証明書類に関する注意事項
・卒業証明書（卒業証書）・成績証明書（成績表）においては、その国の言語で書かれた原本（オリジナル）と、和訳又は英訳を提出してください（公証書は不可）。
・在日大使館の発行する「学歴証明」は出願書類として認めません。
・卒業証明書（卒業証書）・成績証明書（成績表）以外の提出書類は、原則として「日本語」又は「英語」のものとします。その他の言語の場合は、和訳又は英訳を添付してください。

証明書原本の返却を希望する場合は、「（2）学習履歴票」の記載欄に記入するとともに、返送先を記載した返信用封筒（レターパックライト）を2つ折りにして出願書類とともに提出してください。原本は本学でコピーした後、返却いたします。

（8）**経費支弁書（外国籍で在留資格「留学」の者のみ）**（本学所定様式／ガイダンスページより印刷の上、自筆で記入）

入学手続後について

グローバル入試の【外国人留学生】・【外国にルーツを持つ生徒】に合格し、本学学生となった方は、入学後は学則上、「外国人学生」として取り扱われます。

1. 入学手続後のガイダンス

次のガイダンスに必ず参加してください。
日　時：2025年12月19日（金）15：00～16：00
方　法：Zoomによるオンラインガイダンス（来校する必要はありません）
内　容：在留資格変更・在留期間更新許可申請、活動機関に関する届出、奨学金等について

2. 有効な在留資格の取得（外国籍の方のみ）

外国籍の方は、入学時までに出入国在留管理局で本学で勉学するために必要な在留資格（「留学」等）を取得する必要があります。在留資格「留学」の場合、在留資格変更又は在留期間更新には、本学作成の出入国在留管理局宛提出書類及び入学許可証が必要となりますが、同書類は入学時納付金を全額納入した者に限り発行するため、早めの入手が必要な場合は、入学時納付金を一括で全額納入してください。分割手続をとる場合は入学時納付金が全額納入された後に発行します。出入国在留管理局では混雑を考慮し、12月から在留資格に関する申請を受付ていますので、入学予定者本人が自己責任のもとに速やかに変更・更新の手続きを行ってください。

本学で勉学するために必要な在留資格を取得できない場合は、入学できなくなることがあるのでご注意ください。

3. 活動機関に関する届出（在留資格「留学」の方のみ）

所属機関の変更（卒業や入学）が生じた場合は、14日以内に出入国在留管理局への届出が必要です。例えば、本学入学前に日本語学校等を卒業した時は「離脱」、その後本学に入学した時には「移籍」の2つの届出を行ってください。詳細は、法務省出入国在留管理庁のホームページ等で確認してください。

入学後の特別措置

■特別カリキュラムの実施

この試験を受けて入学する学生は、各国の異なる教育制度による学習のため本学では以下のような特別カリキュラムが適用されます。今後変更となる場合があるため、入学後に改めて教務課で確認してください。

1. 日本事情に関する科目

外国人学生は、日本事情に関する科目（日本の歴史・文化に関する科目）を履修します。

2. 外国語科目

外国人学生は、外国語科目を以下の通り履修します。

学　部	学　科	第一外国語	第二外国語
外国語	ドイツ語	ドイツ語	日本語 *1
	英語	英語	日本語 *2
	フランス語	フランス語	日本語 *1
	交流文化	英語	日本語 *2
国際教養	言語文化	第一・第二外国語の区別をせず、2言語を履修する。 英語・スペイン語・中国語・韓国語（母語に準ずると考えられる言語は選択できない）いずれか1言語の一部又は全部を日本語にかえて履修することができる。	
経済	経済	日本語	英語
	経営		
	国際環境経済	英語	日本語
法	法律	日本語	英語
	国際関係法	英語 *3	日本語 *4
	総合政策		

注）英語科目のクラスは、入学時に行われるTOEIC®Listening＆Reading IP Testのスコアに基づいて指定されます。

＊1 日本語の習熟度に応じて、全学共通授業科目外国語科目群英語部門で振り替えることがあります。
＊2 日本語の習熟度に応じて、全学共通授業科目外国語科目群外国語部門(英語以外)で振り替えることがあります。
＊3 英語力に特に優れた者は英語に替えてドイツ語・フランス語のうち1か国語をもって履修させることがあります。
＊4 英語学習がさらに必要と認められた者は、第二外国語においても英語を履修させることがあります。

■本学の外国語教育について

本学は創立以来外国語教育に大変力を入れています。学部によっては外国語科目の学習時間数が他大学と比較してかなり多く、また、内容的にもレベルの高いものになっています。

したがって、入学後、全学部で2つ以上の外国語（日本語およびその他の言語）を学ぶので、これらを入学前に一定期間学んでいることが必要で、かつ、かなりの学習量が要求されます。

主に1,2年次に学習する外国語科目の単位数は以下の通りです。なお、変更となる場合がありますので、入学後に教務課で確認してください。

学　部	学　科	学習する語学の単位数*	
		日 本 語	日本語以外の語学
外 国 語	ドイツ語・英語・フランス語・交流文化	8～14	20
国際教養	言語文化	0～20	20～40
経　済	経済・経営・国際環境経済	8～10	6～16
法	法律・国際関係法・総合政策	8～10	8～12

＊「1単位」は週1回100分の授業を14回分受講する学習量に相当します。

■学生生活の注意

外国人学生は、カリキュラム及び教育内容の性質上、アルバイトをしながら学ぶことがとても大変です。それでもなお、学費やその他の必要経費を補うためにアルバイトをする場合は、必ず事前に資格外活動の許可を得てください*1。なお、資格外活動の許可を得た場合も、1週間につき28時間*2を超えてアルバイトをすることはできません。

＊1 外国籍の方のみ対象

＊2 学則に定める長期休業期間中は、1日につき8時間以内。

■外国人学生が受給可能な奨学金

本学では、学業優秀にもかかわらず経済的事由により修学に支障をきたしている外国人学生のために、以下の奨学金制度を用意しています。

●奨学金の種類と条件

「獨協大学国際奨学金（外国人学生奨学金）」
：給付型奨学金。グローバル入試【外国人留学生】・【外国にルーツを持つ生徒】入学者で、本学が定める申請基準に合致する者

「文部科学省外国人留学生　学習奨励費」
：給付型奨学金。入試形態にかかわらず、在留資格が「留学」の者で、かつ日本学生支援機構が定める申請基準に合致する者

＊ 申請基準を満たしている場合でも、人数制限があるものについては、選考により対象者を決定します。

＊ 受給可能奨学金、申請基準などは変更となる場合があります。詳細は入学手続後のガイダンス（P.12）でご確認ください。

各種共通事項

入学検定料 | 35,000円

＜支払い方法・手数料＞

・クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、銀行ATM（ペイジー）でのお支払いが可能です。
・ 入学検定料のほかに、別途サービス利用料（1,100 円）が必要になります。

※ 支払後の出願に関わる登録内容の修正・変更は一切できませんので、必ず出願内容を確認の上、お支払いください。

・“マイページ”の **出願確認** よりお支払いサイトへ移動し、支払い方法を選択してください。
・ クレジットカード、ネットバンキングでご利用の場合、画面の指示に従い支払い手続きを完了させてください。
・ コンビニエンスストア、銀行ATM（ペイジー）をご利用の場合、支払い機関を選択の上、「お支払い情報」を取得してください。発行された番号を印刷するかメモに控え、支払い機関へ持参し、入学検定料をお支払いください。
支払い方法の詳細はガイダンスページ、お支払いサイトにてご確認ください。

＜入学検定料の返金について＞

一度納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下の「1. 入学検定料返還請求事由」のいずれかに該当し、かつ、「入学検定料返還願」（獨協大学へ連絡後、マイページより印刷可）にて請求し、受理された場合はWeb 出願システム利用料と振込手数料を除く入学検定料を返還します。

1．入学検定料返還請求事由

①入学検定料を納入したが、出願期限までに出願書類を提出しなかった。
②入学検定料を納入し、出願書類を提出したが出願資格が満たされなかった。

2．返還請求方法

獨協大学入試課へ電話にて連絡後、「入学検定料返還願」を簡易書留で郵送してください。「入学検定料返還願」は、獨協大学へ連絡後、印刷可能になります。必要事項を記入・捺印の上、請求締切日（消印有効）までに郵送してください。

3．請求締切日

2025 年 11 月 21 日（金）17 時（Q（課題研究）入試のみ 2025 年 10 月 24 日（金）17 時）
請求期限を過ぎた返還請求については、一切応じません。
入学検定料の返還は請求受理後 1 ヵ月程度かかります。

受験者の宿泊

本学周辺には宿泊施設が少ないので、早めに旅行会社等を通じて予約しておくことをお勧めします。宿泊場所としては、東武スカイツリーライン沿線や上野・秋葉原など東京メトロ日比谷線沿線が便利です。

過去の入試問題

「英語」と「小論文」の問題は、獨協大学入試情報サイトに掲載しています。
掲載先：https://nyushi.dokkyo.ac.jp/nyushi/kakomon

受験当日の注意

1．試験場

・大学構内に掲示される試験教室および面接教室の割当で、各自教室をご確認ください。
・**集合時間までに**指定された試験教室に入り、机上の受験番号シールの記号と番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。また、受験票は試験監督者が見やすいように4つ折りにし、受験番号の表示されている面を上にして、受験番号シールの手前に置いてください。
・建物内は禁煙です。

2．試験当日の所持品

・受験票：“マイページ”より当該試験日の受験票を印刷・持参の上、常に携行してください。
試験当日に受験票を忘れた場合は、受験票再発行所（中央棟 1 階 Dokkyo Admissions Office）までお越しください（P.Ⅷ参照）。
・昼　食：必要な場合は、各自持参し、自席で食事を取ってください（学内での昼食の提供・販売はありません）。
・時　計：各自持参してください。試験室に時計はありません。また、時計の貸し出しは行いません。

・筆記用具等：下表を参照してください。

試験中の使用を認めるもの	試験中の使用を認めないもの（一例）
・黒鉛筆、シャープペンシル（HB又はBのみ。和歌・格言等が印刷されているものは不可） ・プラスティック製の消しゴム（ケースを外し、無地のもの） ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可） ・時計（時刻以外を表示する機能を有するものやそれらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは使用不可） ・眼鏡 ・マスク	・携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末等の電子通信機器 ・携帯音楽プレーヤー、ICレコーダー等、音を発するもの ・時計やストップウォッチのアラーム機能や時報機能（事前に必ず解除又は停止しておくこと） ・定規（定規機能を備えた文具を含む） ・コンパス、分度器 ・翻訳機、電子辞書、電卓、そろばん ・万年筆、ボールペン、赤ペン、色鉛筆、マーカーペン、付箋 ・筆入れ（ペンケース） ・耳栓 ・イヤホン ・飲食物

3. 服装等の注意

・上履き不要・服装自由です。
・試験室の換気のため窓や扉の開放を行う時間帯があるので、上着など暖かい服装を持参してください。また、試験室内の室温調整には留意しますが、座席の位置によって室温の感じ方が異なる場合もありますので、体温調整の可能な服装をお勧めします。
・文字や地図等がプリントされている上着等の着用は認めません。
着用している場合は、脱いでもらうこともあります。
・帽子、サングラス等の着用は特別に許可された者以外認めません。
・着衣について、試験監督者から指示があった場合は従ってください。

4. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や試験監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。試験当日までの体調管理には、十分注意してください。

5. 試験時間中の注意

・**試験開始後20分以降の遅刻は認めません。**
・試験場、試験室内においては、試験監督者および係員の指示に従ってください。
・受験者は、**受験すべき試験科目を全て受験しなければなりません。**また、**受験番号・氏名の記入がない答案は無効**になります。
・受験票のほか、前述2.の「試験中の使用を認めるもの」以外のものは、机の上に置かないでください。
携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、スマートウォッチを含むウェアラブル端末等の電子通信機器を身につけてはいけません。電源を切ってかばん等に入れ、机の下に置いてください。あらかじめ電源が切れていることを確認しておいてください。電源を切れない通信機器を試験室に持ち込むことはできません。また、アラーム機能等により稼働する可能性がある通信機器は、稼働しないように設定した上で電源を切ってください。試験中にこれらの通信機器や時計等の音・振動等が発生し、発生源のかばん等が特定できた場合、持ち主の同意なく試験監督者が試験室外に持ち出すことがあります。これらの**通信機能を備えた機器を時計として使用することはできません。試験室に時計はありませんので各自持参してください。**
・試験時間中に、ハンカチ、ティッシュペーパー、座布団、ひざ掛け、点眼薬、点鼻薬等を使用したい場合は、試験監督者の許可を得て使用してください。
・耳栓は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。

・試験室は、受験学科や受験番号によって割り当てられますが、施設、建物、階数等によって試験室の大きさや室温等の環境が異なります。また、机、椅子、空調、遮光設備、音響設備等の試験室による相違は一切考慮しません。
・生活騒音（航空機、自動車、風雨、空調音、動物の鳴き声、周辺の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動音等）については、特別な措置は原則として行いません。
・試験時間中に鉛筆等を床に落とした場合は、挙手し、試験監督者の許可を得てから拾ってください。
・試験時間中に体調不良により受験に耐えられなくなった場合は、試験監督者に申し出てください。
但し、**受験を中断した場合（移動や休養に時間を要した場合も含む）でも、試験時間の延長は認めません。**
・答案作成が完了しても、試験時間中の退室は認めません。

6. 不正行為

・本学ではすべての受験者が公正に受験できるよう入学試験を厳正に行います。
（1）以下のような行為を行った場合、不正行為とみなします。
① 出願の際、本学に提出した書類・資料、提供した情報等について偽造・虚偽記載・剽窃があった場合。
② カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパーや参考書等を隠し持つ、使用する、撮影する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わるなど）。
③ 試験時間中に使用を認められていないものを使用すること。
④ 筆記試験において、「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
⑤ 筆記試験において、「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて、問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
⑥ 試験時間中に答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
⑦ 試験時間中に携帯電話をはじめとする電子通信機器等を身につけること、使用すること。
⑧ 試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
⑨ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑩ 試験場において、試験監督者や係員の指示に従わないこと。
⑪ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
⑫ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
（2）不正行為と認められた場合、次のように対処します。
当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めない（入学検定料は返還しない）。
当該年度における本学のすべての入学試験の結果を無効とする。
悪質と認められた場合は、警察に被害届を提出する場合もある。

7. その他の注意

不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表を実施することが困難であると本学が判断した場合は、延期等の対応措置をとることがあります。但し、このことに伴う受験者の個人的損害について、原則として本学は責任を負いません。なお、上記に関する対応や追加の連絡が生じた場合は、本学ホームページで周知し、在籍している高等学校（中等教育学校）にもお知らせしますので、必ず最新情報を確認してください。

獨協大学　入試情報サイト：**https://nyushi.dokkyo.ac.jp/**

合格発表

1．合格発表方法

インターネット出願サイト“**マイページ**”の 合否照会 にて確認できます。

“マイページ”にアクセス
https://exam-entry.52school.com/dokkyo/my/session/create

“マイページ”にログイン後、 合否照会 メニューから合否結果を確認できます。

2．合格通知書について

本学では、合格通知書の郵送は行いません。必要な場合は、 合否照会 から印刷してください。
印刷可能期限を過ぎると印刷できませんのでご注意ください。
・印刷可能期限：2026年3月31日

入学手続き

●入学手続期間　2025年12月4日(木)～12月15日(月)郵送・消印有効
(Q(課題探究)入試のみ2025年10月30日(木)～11月7日(金))

金融機関や公的機関による融資を受ける場合、融資を受けるまでに時間がかかる場合があります。融資を希望する場合は、早めに各機関の窓口に相談し、上記手続期間内に入学時納付金(786,800円又は190,000円)を納入できるよう準備をしてください。

●入学手続方法　“マイページ”の 入学手続き より、**入学手続要項**をダウンロードして、確認してください。

●入学時納付金　“マイページ”の 入学手続き の案内に従って、所定の手続期間内に入学時納付金をお支払いください。入学申込金（入学金）を納入した時点で、本学の入学生としての地位を取得します。
なお、納入した入学時納付金および提出書類は、返還しません。但し、やむを得ず入学を辞退する場合には、2026年3月31日（火）15：00までに所定の手続きをした場合に限り、入学金を除いた授業料等納付金を返還します。

（単位：円）

〈2026年度〉		入学時納付金			秋学期納付金	備　考
		一括手続	分割手続			
		入学手続期間内	入学手続期間内	分割手続者 第二次手続期間内	(納期：9月)	
入学申込金（入学金）		190,000	190,000	—	—	入学時のみ。
学費	授　業　料	420,000	—	420,000	420,000	年額 840,000 円。春･秋学期に分割して納入。
学費	教育充実費	140,000	—	140,000	140,000	年額 280,000 円。春･秋学期に分割して納入。
学生教育研究災害傷害保険		800	—	800	—	毎年春学期に納入。
委託徴収費	「学友会」会費 (全額学友会に交付)	20,000 (0)	—	20,000 (0)	—	入会金を含む（入学時のみ）。
委託徴収費	「同窓会」入会金 (全額同窓会に交付)	10,000 (0)	—	10,000 (0)	—	在学生は同窓会準会員となる。 卒業年次に本会費（30,000円）を納入。
委託徴収費	「父母の会」年会費 (全額父母の会に交付)	6,000	—	6,000	6,000	年額12,000円。春・秋学期に分割して納入。在学生の父母又は父母以外の保証人のうち1名は会員となる。
合　計		786,800 (756,800)	190,000	596,800 (566,800)	566,000	初年度合計　1,352,800 (1,322,800)

※Q(課題探究)、自己推薦、課外活動推薦、卒業生子女・弟妹入学試験合格者は、一括手続に限ります。
※社会人、グローバル入学試験、編入学、再入学試験合格者は、一括手続・分割手続のどちらかを選択できます。
分割手続の場合、第二次手続期間は2026年1月13日(火)～1月16日(金)です。
※入学申込金は第二次手続完了時に入学金に充当されます。
※本学卒業者又は本学再入学者の学友会会費・同窓会入会金・合計については（　）内を適用します。

入学前の学習指導について

入学までの期間を活用し、本学に入学するための準備として入試制度によっては入学前教育を実施します。学科によって内容は異なり、費用負担がある場合もあります。詳細は“マイページ”の 入学前教育 又は、 入学手続き の「提出書類・お知らせ」からご確認ください。

女子学生寮敬和館

敬和館は獨協大学前〈草加松原〉駅と獨協大学の中間にあり、大学・駅までそれぞれ徒歩3分の好立地にあります。個室によりプライバシーを重視しつつ、アットホームな交流空間を設けた教育寮です。食事は自炊で各階共用のラウンジでとり、炊事・洗濯は共用スペースを利用します。寮母が24時間常駐し、セキュリティも万全です。

募集人員は約70名。館費は年額624,000円（各学期に312,000円を納入）。館費には水道光熱費およびインターネット利用料が含まれています。居室にはバストイレ（セパレート型）・洗面台・クローゼット・ベッド（マットレス・寝具なし）・勉強机・エアコン・冷蔵庫を備えています。

詳細は学生課　TEL：048-946-1946にお問い合わせください。

マンション・アパートの紹介

獨協大学同窓会が学内（35周年記念館1階）において大学周辺のマンションやアパートなどを紹介します。
家賃は実際の入居日からです。仲介手数料が非常に安く、物件には車にてご案内いたします。
詳細は、同窓会アパート紹介（かおる不動産）までお問い合わせください。

営 業 日：11月22日・11月23日（入試日）
12・1月は火・金・土・日（冬季休業期間および大学入学共通テスト実施日は休業）
2月中旬～4月1日は木曜日を除き営業
4月火・金曜日
※営業日詳細はホームページでご確認ください。
営業時間：10:00～16:00

■問い合わせ先：獨協大学同窓会・獨協アパート紹介（株)かおる不動産
TEL：048-942-8811　メールアドレス：info@kaoru-dokkyo.com
URL：https://www.kaoru-dokkyo.com/

国の教育ローン（日本政策金融公庫 国民生活事業）

高校、大学等に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【融　資　額】学生1人あたり350万円以内
【金　　利】年2.85%(2025年6月時点)
※交通遺児家庭、母子家庭、父子家庭、世帯年収200万円（所得132万円）以内の方、又は扶養する子ども3人以上の世帯かつ世帯収入500万円（所得356万円）以内の方は年2.45%
【返 済 期 間】20年以内
【取 扱 窓 口】日本政策金融公庫 国民生活事業の各支店

詳しくは「国の教育ローンコールセンター」 TEL：0570-008656（ナビダイヤル）
又は　TEL：03-5321-8656 までお問い合わせください。

インターネット出願の流れ

獨協大学の全ての入試制度が、インターネット出願です。

1 まずは、“マイページ”登録！

2025年9月24日(水)午前10時より登録開始

[出願から入学まで“マイページ”を利用します。]

STEP 1 事前準備

(1) インターネットに接続されたパソコン、タブレット端末などを用意します。書類を印刷する必要があるため、プリンターが接続された端末から出願してください。
(2) 必要書類（調査書等）は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元に用意しておきましょう。
(3) メールアドレスは、メール受信可能な個人のアドレスを用意してください。出願に関する問い合わせから入学までのお知らせについてメールで行う場合もありますので、必ず**志願者本人が確認できるメールアドレス**で設定してください。

STEP 2 ガイダンスページへアクセス

こちらから必要書類の様式のダウンロード・印刷が可能です。

獨協大学 入試情報サイト の

より、ガイダンスページへアクセスしてください。

STEP 3 メールアドレス登録 （パソコンのメールアドレスを推奨）

ガイダンスページの上部、マイページ ボタンをクリックし、仮登録をしてください。入力されたメールアドレスに本登録用の URL が届きます。表示内容に従って本登録を行ってください。
携帯電話・スマートフォン等でパソコンからのメールを受信制限している場合は、送信元（[**“マイページ”登録用]@52school.com のドメイン、[不備連絡用] @stf.dokkyo.ac.jp のドメイン**）からのメールを受信できるように設定してください。
※ 確認メールが迷惑メールフォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

STEP 4 個人情報の登録

本登録が完了すると、“マイページ”トップ画面が表示されるので、そこから「個人情報の登録」を行ってください。写真のアップロード(※)もこちらで行います（個人情報を事前に入力しないと出願ができません)。以上で、“マイページ”登録は完了です。次に、出願登録を行います。
※正面向き、肩から上、無帽、無背景、目元輪郭を隠していないもので、出願前3ヵ月以内に撮影したもの。カラー、白黒は問わない。高等学校の制服着用は任意。

2 出願登録

引き続き出願登録を行わない場合は、一旦ログアウトしてください。次回登録時にガイダンスページからマイページへログインして、出願登録を開始してください。

出願登録開始：2025年10月1日(水)午前10時～
“マイページ”の 出願登録 より、画面のガイドに従って下記の①②の順番に入力していきます。

①入試制度・区分　②志願学部・学科などの選択

出願情報の入力が完了すると、登録完了画面になります。この画面に表示される「申請番号」は出願内容の確認や問い合わせの際に必要になりますので、必ずメモを取ってください。出願内容や申請番号は、“マイページ”の 出願確認 もしくは、出願登録完了後に届く「登録完了」メールでも確認できます。

次頁、3 に続く

3 入学検定料（35,000円）の入金

入金が完了しないと、志願票の印刷ができません。

入学検定料入金後は、出願に関わる登録内容の変更ができません。

出願登録が完了したら、“マイページ”の 出願確認 より支払いサイトへ移動し、入金の手続きを行ってください。支払方法は下記の４種類があり、クレジットカードとネットバンキング以外で支払う場合は、決済番号が必要です。“マイページ”の 出願確認 で確認してください。

※ 入学検定料のほかに、別途払込サービス利用料（1,100円）が必要です。

① クレジットカード　② ネットバンキング　③ コンビニエンスストア　④ 銀行 ATM（ペイジー）

※ 入金が完了すると、「入金完了」メールが送信されます。

ここで終わりではありません

4 出願書類の郵送

入金完了後、「宛名ラベル（A4サイズ）」を印刷して角形2号封筒（サイズ240㎜×332㎜）に貼り付け、必要な書類を入れて簡易書留・速達で郵送してください。出願書類については、下記を参照してください。“マイページ”の 出願確認 から書類の到着状況を確認できます（表示されるまで日数がかかる場合があります）。また、郵便局から発行される受領書を必ず保管し、「郵便追跡システム」で配達状況を確認してください。

郵送出願締切日
消印有効

最終日の出願は、時間に余裕を持って行ってください。また、土曜日に郵送する場合、取扱いができる郵便局が限られますので、ご注意ください。

詳しくはこちら！

郵送先

〒340-8585
埼玉県草加市学園町 1-1
獨協大学入試課　願書受付係 行

出願書類は入試制度毎に異なります。
「出願書類」のページにて確認をしてください。
自筆で記入する書類もありますので、早めに確認の上準備を行ってください。

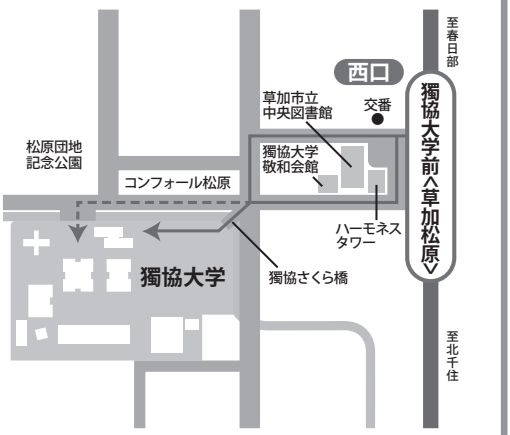
□志願票［印刷（入学検定料の入金完了後、印刷可）］
□調査書、又はこれに準ずるもの
□出願基準に該当する各種試験等の合格証明書、又は成績証明書（外部検定試験を利用する学科の志願者のみ）
※コピー可。但し、パソコンで確認した成績をプリントアウトしたものは成績証明書として認められません（TOEIC のデジタル公式認定証を除く）。
□その他本学が指定する書類
［指定様式／印刷の上、自筆で記入］

5 受験票の印刷

出願完了後、11月18日以降※に印刷が可能になります。
“マイページ” の 受験票印刷 より各自印刷してください。
記載内容を必ず確認し、試験当日に持参してください。
受験票は郵送されませんので、ご注意ください。

※ Q（課題探究）入試のみ10月21日以降

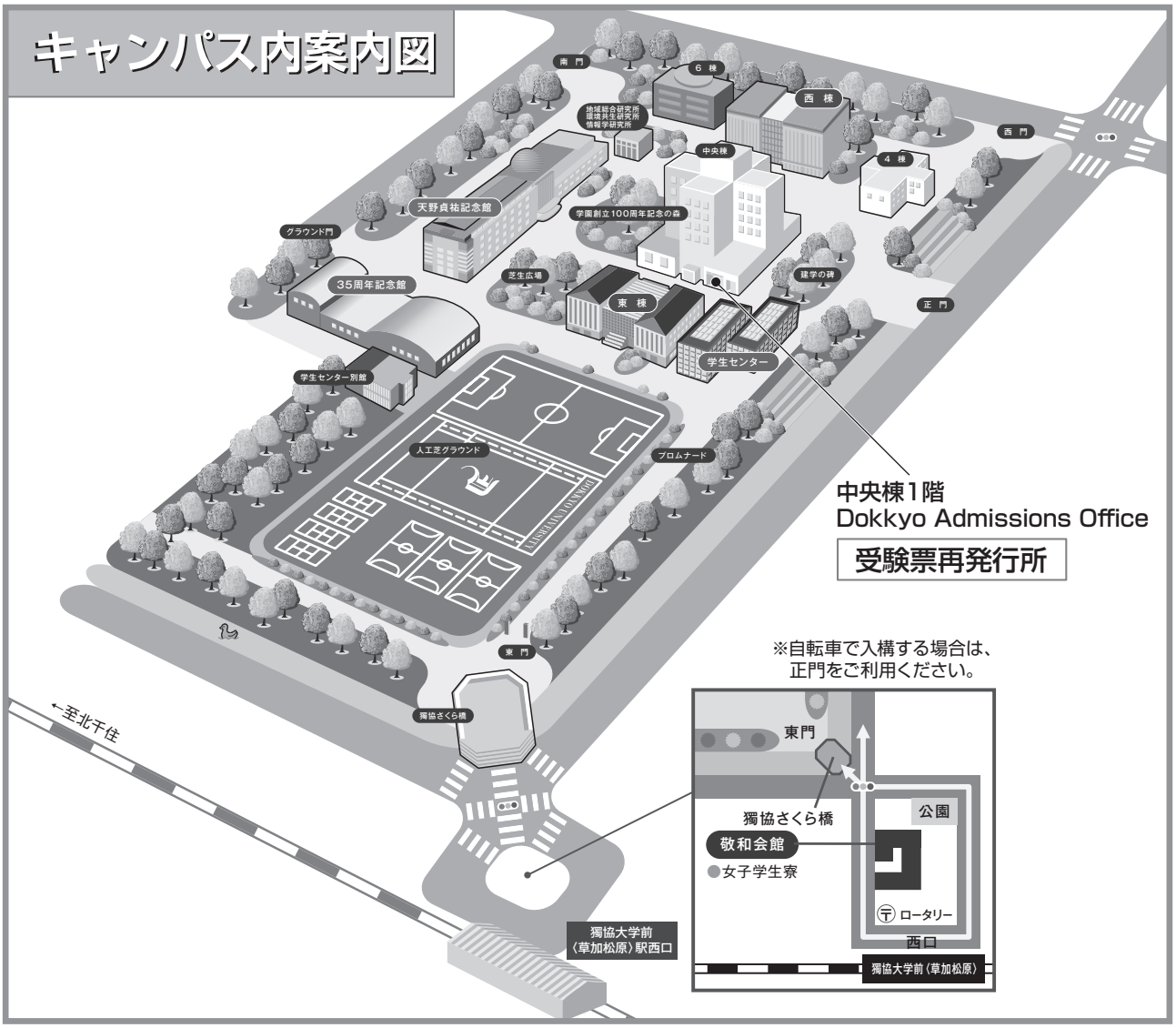
試験会場案内図



※点線は、自転車で入構する場合の経路を表します。

注意 ①「獨協大学前〈草加松原〉」は各駅停車のみ停車します。
②大学までの経路は事前に確認の上、試験当日は十分時間に余裕を持って来てください。

キャンパス内案内図



獨協大学の教育目的とアドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

（教育目的）
教育基本法に則り学校教育法の定めるところに従って大学教育を施し、社会の要求する学術の理論および応用を研究、教授することによって人間を形成し、あわせて獨協学園の伝統である外国語教育を重視して今後の複雑な国内および国際情勢に対処できる実践的な独立の人格を育成することを目的とする。

（求める人物像）
本学では、本学および出願する各学部・学科の教育目的に共感し、次の学力・適性をもつ人物を求める。
●高等学校段階の基礎的な知識・技能、思考力、判断力および表現力ならびに専門分野に必要な学力。
●大学において各学部・学科の専門分野を学修するのに十分な語学あるいは各分野への適性。
●各学部・学科の専門分野に関する知識や技能を身に付け、専門的なものの見方や考え方を学びたいという意欲や態度。
●将来、国際的視野に立つ教養人として社会的に活躍する意欲と倫理観。

（入学者選抜方法）
外国語教育重視の観点から、英語などの外国語科目を重視した入試を行う。また、多彩な学生の受け入れを図るべく、一般入試をはじめとする様々な入試制度を設ける。

●各学部・学科の3つのポリシーは大学ホームページに掲載しています。
https://www.dokkyo.ac.jp/about/openinfo/policy/

入学試験当日の公共交通機関の遅延について

入学試験当日に急な天候不良や、公共交通機関の乱れ・遅れが生じた場合は、試験開始時刻を繰り下げることがあります。試験当日に、試験の実施状況に変更が生じた場合は、大学ホームページにてお知らせいたします。

※直接、大学への電話での問い合わせはご遠慮ください。

入学試験実施における不測事態対応について

入学試験の際、震災等の不測事態により本学に受験者が長時間足止めされるような事態が生じた場合、構内に留まっている受験者を確認した後、受験番号を下記大学ホームページにてお知らせします。そのため、保護者、学費負担者の方などに、各自の受験番号を当日までに伝えておいてください。電話やメールによる個別のお問い合わせは、緊急通信の支障になるため、特に本学からの指示のない限りご遠慮ください。

獨協大学　入試情報サイト　https://nyushi.dokkyo.ac.jp/

獨協大学 入試課

〒340-8585　埼玉県草加市学園町１番１号

TEL　048-946-1900（直通）　FAX　048-943-1320

9：00～17：00（月～金）

9：00～12：00（土）（日曜、祝祭日は休業）

問い合わせは受験者本人が行ってください

UNIVERSITY
ACCREDITED
2022.4～2029.3

獨協大学は、公益財団法人大学基準協会による大学評価を受審し、「大学基準に適合している」と認定されました。認証の有効期間は、2028年度（2029年3月31日）までです。